

第73回富山県民体育大会陸上競技 兼第75回国民体育大会第2次予選会要項

一 部

- 1 期 日 令和2年7月18日(土)・19日(日)
- 2 場 所 富山県総合運動公園富山県陸上競技場
富山市南中田368 TEL 076-429-8835

3 実施要領

(1) 種目及び日程

成年男女・少年男女 7月18日(土) 第1日・・・9時00分より競技開始
7月19日(日) 第2日・・・9時00分より競技開始

(2) 競技種目

ア 男子

◎ 一日目種目

種 別	種 目	共 通 種 目
成 年	◎100m、300m、◎800m、◎5000m、110mH、5000mW ◎走高跳、走幅跳、砲丸投、◎ハンマー投、やり投	
少 年	A	◎100m、300m、800m、◎5000m、◎300mH 棒高跳、◎ハンマー投
	B	◎100m、3000m、走幅跳、◎砲丸投
		110mH 5000mW ◎走高跳、◎三段跳 ◎円盤投

イ 女子

種 別	種 目	共 通 種 目
成 年	100m、◎300m、800m、◎5000m、◎100mH、3000mSC、◎5000mW 走高跳、◎棒高跳、◎走幅跳、◎ハンマー投、やり投	
少 年	A	100m、◎300m、◎3000m、300mH ◎走幅跳、◎ハンマー投
	B	100m、◎800m、100mH ◎走幅跳、砲丸投
		◎3000mW ◎円盤投 やり投

成年女子の800m、走高跳、棒高跳には、少年女子Aからもエントリーできる。

(3) 競技上の規定及び方法

2020年度日本陸上競技連盟競技規則により実施

- ア 少年男子A300mHの、ハードルの高さ/ハードル間は、0.914m/35.00mとする。
- イ 少年男子共通110mHの、ハードルの高さ/ハードル間は、0.991m/9.14mとする。
- ウ 少年男子Aハンマー投のハンマーの重さは、6.000kgとする。
- エ 少年男子B砲丸投の砲丸の重さは、5.000kgとする。
- オ 少年男子共通円盤投の円盤の重さは、1.750kgとする。
- カ 少年女子A300mHの、ハードルの高さ/ハードル間は、0.762m/35.00mとする。
- キ 少年女子B100mHの、ハードルの高さ/ハードル間は、0.762m/8.500mとする。
- ク 少年女子Aハンマー投の砲丸の重さは、4.000kgとする。
- ケ 少年女子B砲丸投の砲丸の重さは、4.000kgとする。
- コ 少年女子共通円盤投の円盤の重さは、1.000kgとする。
- サ 少年女子共通やり投のやりの重さは、600gとする。

(4) 出場資格

- ア 令和2年度日本陸上競技連盟登録者
(申込前に日本陸上競技連盟に登録後、富山県ナンバーを取得すること。)

イ 選手の年齢基準

- ・成年の部は、平成14年4月1日以前に生まれた者。
- ・少年Aの部は、平成14年4月2日以降、平成16年4月1日までに生まれた者。
- ・少年Bの部は、平成16年4月2日以降に生まれた者。(但し、中学生は3年生のみとする)

(5) 申込制限

ア 人員及び種目数 制限なし

(6) 申込方法

ア アスリートランキングのHPから申し込むこと。 <http://www.athleteranking.com/>
令和2年6月11日(木)～6月24日(水)16:00までに入力を完了すること。

イ HPへの入力後は、規定の大会申込書(HPより取得してください)を一括して、
6月25日(木)までに、必ず下記へ郵送すること。

- ・大会申込書は種別毎、男女別に1通(A、Bも別々に。)ずつ作成すること。

※用紙不足のときはコピーして下さい。

《郵送先》	〒939-8234 富山市南中田368 富山県総合運動公園陸上競技場内 (一財)富山陸上競技協会 事務局 TEL 076-461-5917 FAX 076-461-5927
-------	--

(7) 参加料、プログラム代、アスリートランキング料

参加料等は大会当日、受付にて所属チーム単位で納入すること。

- ア 成年1人1種目につき…… 1,500円
- イ 少年1人1種目につき…… 800円
- ウ プログラム代1人1冊…… 600円

※アスリートランキングドットコム使用料100円を含む。

(8) 表彰

2位まで表彰を行う。

(9) その他

- ア ナンバーカードは令和2年度富山陸上競技協会登録のナンバーを使用すること。
- イ 競技中の事故については、主催者で応急処置のみ行う。
- ウ 参加高等学校は補助員のご協力をお願いします。

(10) 個人情報の取り扱いについて

- ア 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し
個人情報を取り扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成
及び作成、記録発表等、競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- イ 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者・共催者が承認した第三者が大会
運営及び宣伝等の目的で、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等に掲載する